

# 平成 22 年度 成果発表会の実施報告

長野県工業技術総合センター 精密・電子技術部門

## 信州の地産テクノロジー ～研究現場からの情報発信！～

長野県工業技術総合センター／長野県工科短期大学校 研究・成果合同発表会（プログラム B）を開催いたしました。

日時：平成 22 年 11 月 19 日（金）


9：40～17：00

会場：長野県工業技術総合センター  
精密・電子技術部門（岡谷市）

### 【プログラム B】

時間	場所：精密・電子技術部門 4階講堂
9:40～	あいさつ 精密・電子技術部門長 丸山 六男
9:45～	<b>■超音波振動切削によるタンタルの微細穴加工</b> ○新井亮一、森田 昇（富山大学）、西 貴仁（同左）、近藤芳弘（日立ツール株）
10:05～	<b>■パルスレーザーアブレーション薄膜形成法による非鉛圧電薄膜</b> ○水寄英明、米久保 荘、黒河内靖子、工藤賢一、山岸 光、高木秀昭、長洲慶典、高野唯史、西野入隆（セラテックジャパン株）、奥富 衛（同左）、児玉泰史（同左）、平林 明（同左）
10:25～	<b>■超小型・高精度マイクロポンプの研究開発</b> ○原 秀和（株ミスズ工業）、長洲慶典、石黒周司、寺島潤一、横道正和、小口京吾、望月英治（株ミスズ工業）、加賀見文彦（同左）、南出高志（同左）、小林 進（同左）、森 敏夫（同左）、花岡正樹（同左）、清水美保（同左）
10:45～	<b>■高機能アルミ材の鋳造-鍛造一貫製造システムの開発</b> ○山岸光、上条和之、新井亮一、横道正和、小池 透、守屋俊浩（野村ユニソン株）、朝倉芳彦（同左）、藤森吉紀（同左）、久保田功（同左）、笹辺幹人（ファインフォーミング株）
11:05～	<b>■20GHz 信号伝送を実現する微細バンプ実装の開発</b> ○窪田昭真、工藤賢一、蜜澤雅之、宮下純一、千野 満（株ミスズ工業）、伊澤早苗（同左）、原 秀和（同左）
11:25～	<b>■超高速インターフェイス用コネクタの開発</b> ○武久泰夫、窪田昭真、宮下純一
11:45～	<b>■通信線の伝導雑音測定</b> ○蜜澤雅之
12:05～	昼食休憩
13:00～	<b>■非接触によるレンズ厚さ測定装置の開発</b> ○田中敏幸、北野哲彦、青木久夫、小川芳人（株永田製作所）、小熊俊行（同左）、武居弘樹（同左）

13:20～	<b>■表面粗さ曲線のフラクタル解析</b> ○児野武郎
13:40～	<b>■電気量制御法によるめっき多層膜の構造改善</b> ○高根直人、成田 博、新井 進(信州大学)
14:00～	<b>■環境負荷物質の分析に関する研究 -ニッケルめっき皮膜の成分分析-</b> ○曾根原浩幸
14:20～	<b>■簡易型フィードフォワード・コギングトルク補償器による HB 形ステッピングモータの回転子振動抑制</b> ○竹村英孝 (長野県工科短期大学校 制御技術科)

14:50	<b>特別講演</b> <b>「モノづくり中小企業の今後の革新/発展戦略」</b> <b>大阪大学・神戸大学 名誉教授 岩田 一明 氏</b>	
～	景気回復の兆しが見えている一方で、円高が進み先行きの不透明感が続いている。今後の中小企業経営では、国際競争に耐え、成長していくために、どのように革新を進めていくべきか、変革技術としてどのような事例がみられるか、今後のコア人材はどのように育成すればよいかについて、最新の調査結果をもとにご講演いただく。	
16:20		
16:30～	精密・電子技術部門見学 (希望者)	

以上、発表12件、パネル展示37枚、特別講演1件の発表を行いました。

当日は、106名のご参加をいただきました。ありがとうございました。



研究発表



特別講演



パネル展示